

中国地区品質経営協会 シンポジウム

市場創造と技術革新

－ 参加のお勧め －

「生成 AI を活用した新たな取り組み」

昨年度のシンポジウムでは、人工知能の最新技術動向や AI を活用した事例を中心にご紹介いたしました。今回のシンポジウムでは、日立製作所の矢野氏を講師にお招きし、既存業務の効率化に生成 AI 活用するだけでなく、経営に活用していく生成 AI についてデモを交えた形で講演いただくとともに、当協会の長坂運営委員長のコーディネートによるパネルディスカッションでは、参加者の皆様からのご質問に講師がお答えし、意見交換を行っていただきます。

本シンポジウムを通じて多くの示唆やヒントを得ていただけるものと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

◆ 日 時 : 2025 年 7 月 28 日(月) 13:20 ～ 16:20 (13:00 開場)

◆ 会 場 : 広島商工会議所ビル 1 階 101 会議室 および Zoom によるウェブ配信

※各参加者様にて参加方法（会場 or ウェブ）を選択いただけます

◆ プログラム :

第一部 講演① (13 : 25 ～ 14 : 55)

『人は、AIと共に進化する』

企業は今、変わらなければならない』

株式会社日立製作所 フェロー 兼 株式会社ハピネスプラネット 代表取締役 CEO
矢野 和男 氏

第二部 パネルディスカッション (15 : 10 ～ 16 : 10)

- ・ 株式会社日立製作所 フェロー 矢野 和男 氏
- ・ 中国地区品質経営協会 長坂 康史 運営委員長（コーディネーター）

QMAC Symposium 2025.7.28

■ 講演者/講演要旨 紹介

【講演者】

◇ 矢野 和男 氏

〔株式会社日立製作所 フェロー 兼 株式会社ハピネスプラネット CEO〕

〔略 歴〕

- ・1959 年山形県酒田市生まれ。
- ・1984 年早稲田大学物理修士卒。日立製作所入社。
- ・1991 年から 1992 年まで、アリゾナ州立大にてナノデバイスに関する共同研究に従事。
- ・1993 年に単一電子メモリの室温動作に世界で初めて成功し、ナノデバイスの室温動作に道を拓く。
- ・2004 年から先行して実社会のデータ解析で先行。論文被引用件数は 4500 件、特許出願 350 件を超える。
- ・2020 年に株式会社ハピネスプラネットを設立し、代表取締役 CEO に就任。

「ハーバードビジネスレビュー」誌で、開発したウェアラブルセンサが「歴史に残るウェアラブルデバイス」として紹介される。開発した多目的 AI「H」は、物流、金融、流通、鉄道などの幅広い分野に適用され、産業分野への AI 活用を牽引した。のべ 1000 万日を超えるデータを使った企業業績向上の研究と心理学や人工知能からナノテクまでの専門性の広さと深さで知られる。著書『データの見えざる手：ウェアラブルセンサが明かす人間・組織・社会』が、BookVinegar 社の 2014 年ビジネス書ベスト 10 に選ばれる。21 年には、『予測不能の時代：データが明かす新たな生き方、企業、そして幸せ』、そして 25 年 7 月には『トリニティ組織：人が幸せになり、生産性が上がる「三角形の法則」』を上梓。大量のデータから幸福度を定量化し向上する技術の開発を行い、2020 年に株式会社ハピネスプラネットを設立。

博士(工学)。IEEE Fellow。電子情報通信学会、応用物理学会、日本物理学会、人工知能学会会員。
日立返仁会 副会長。東京工業大学情報理工学院特定教授、株式会社 BeBit 社外取締役、
公益財団法人 Wellbeing for Planet Earth 理事。

1994 IEEE Paul Rappaport Award、1996 IEEE Lewis Winner Award、1998 IEEE Jack Raper Award、2007 Mind, Brain, and Education Erice Prize、2012 年 Social Informatics 国際学会最優秀論文など国際的な賞を受賞し、「人間中心の IoT 技術の開発と実用化に関するリーダーシップ」に対し、世界最大の学会 IEEE より 2020 IEEE Frederik Phillips Award を受賞。

【講演要旨】

生成 AI は単なる技術革新ではなく、経営の根幹を揺るがすものとなっています。特に、意思決定の速度・質を変え、企業の競争優位や将来を大きく左右するものになります。私は 20 年にわたり「知性や創造性」を研究し、企業・経営・組織は、この AI 革命によりどう変わるかを研究してきました。今その姿が、明らかになってきています。

まだ多くの企業では、既存の業務の枠組みの上に、生成 AI を振りかけて、何かいいことが起きないかをみている段階です。そのような受け身の取り組みでは、今後に大きな禍根を残します。いまこそ、AI を前提とした企業や仕事のやり方をゼロリセットで考える時が来ています。業種・業務を問わず、あらゆる仕事や意思決定が、この AI 革命に劇的な影響を受けるからです。本講演では、今始まりつつある「AI を前提とする経営」を、デモも含めて、実感いただける講演を行いたいと思います。

QMAC Symposium 2025.7.28

■ パネルディスカッション コーディネーター紹介

◇ 長坂 康史 運営委員長 [広島工業大学 学長]

[略 歴]

- ・ 1997 年：長崎総合科学大学 工学部 助手
- ・ 1999 年：長崎総合科学大学 工学部 助教授
- ・ 2001 年：広島工業大学 工学部 助教授
- ・ 2008 年：広島工業大学 情報学部 教授・大学院工学系研究科 教授
- ・ 2013 年：広島工業大学 情報学部長
- ・ 2018 年：広島工業大学 副学長
- ・ 2019 年：広島工業大学 学長

[主な役職]

日本情報経営学会理事・関西支部副支部長、中国地区品質経営協会運営委員長、
日本品質管理学会理事・西日本支部長（～ 2020 年 11 月）

[所属学会]

日本品質管理学会、日本情報経営学会、電子情報通信学会、
情報処理学会、IEEE（米国電子電気学会）、日本物理学会

QMAC Symposium 2025.7.28

■ 会場案内

広島商工会議所ビル 1 階 101 会議室 広島市中区基町 5-44 TEL(082)222-6610(代表)



- ・相生通り(国道 183 号線) 沿い原爆ドームの向かい。
- ・路面電車①②③⑥⑦系統、各社バス/アストラムライン利用の場合は、原爆ドーム前、紙屋町、広島バスセンター県庁前等で下車。

■ 参加要領

- 【会 場 定 員】 100 名 (ウェブ配信は定員なし)
- 【参 加 費】 会員会社 無料 (非会員会社 3,000 円/一人)
- 【申込締切日】 **2025 年 7 月 24 日 (木)**
- 【申 込 方 法】 参加申込書に必要事項を記入の上、**E メールにてお申し込み下さい。**

*** 申し込みは、「エクセル書式」のままで送信してください。**

* 参加者が 15 名を超える場合は新たな申込書のファイルを作成してください。

■ ご参加にあたっての注意事項

- 1) シンポジウムの**録音・録画は禁止**となります。
- 2) ウェブ配信には Zoom を使用しますので、PC 等の機器・N/W 環境等をご確認ください。
- 3) **参加者様全員にウェブ配信用 URL を後日メールにてご案内いたします。** 視聴場所 (社内自席、会議室、自宅等) は各参加者様が選択いただけます。
- 4) 会場参加をご希望の方にもウェブ配信用 URL を発行しますので、当日、会場参加が難しくなられた場合、Zoom でご参加いただくことも可能です。

以 上